

「春日出小 いきいき活動 橋の模型づくり」 開催される！

1. 日 時：2022年12月24日（土）10時00分～12時00分
2. 場 所：大阪市立春日出小学校いきいき活動教室
3. 参加者：児童14名（比較的低学年が多い）、いきいき活動教室先生4名
4. CVVメンバー：7名（祝、石原、南荘、野坂、下土居、森、鈴木）
大阪教育文化振興財団：田中 j-heritage：前畑 まち PR オフィス：西島（敬称略）
5. 開催テーマ：児童一人ひとりがいろいろな橋の学びや模型づくりを通じて、橋の構造や仕組みを学ぶ
 - ①いろいろな橋の紹介、トラス橋の特長など（25分）
 - ②割りばしを使った橋の模型づくりの説明（15分）
 - ③トラス橋の模型づくり作業に挑戦（1時間20分）
6. 活動を通じての感想など：
 - ・春日出小いきいき活動教室の伊藤先生からいきいき活動開催の挨拶があった。
 - ・大昔の丸太橋、昔の木橋や石橋、そして現在のトラス橋や吊橋などの話に児童は興味深く聞き入っていた。
 - ・三角形・四角形と変形、けた橋とトラス橋の簡易模型載荷実験では構造の違いなどに興味を示していた。
 - ・橋の模型づくり作業では低学年児童は自分なりに器用に、時々手解きを受けながら頑張っていた。
 - ・早くできた児童から順次完成したトラス橋に、思い思いにカラフルな色で楽しそうに色付けしていた。
 - ・児童の嬉しそうないきいきした模型づくり、目をキラキラさせながら模型を作っている姿、児童は皆とても楽しそうできっと思い出に残ったと思います、児童や参加者全員も満足感を覚えたものと思います。
 - ・子供達が楽しそうに模型を作製し、完成した橋を嬉しそうに持って帰りました。沢山の方々に来て頂き細かく指導されて、楽しい企画をありがとうございました（春日出小いきいき運営指導員 伊藤先生）。
7. 活動の写真：



大昔・昔・今の色々な橋の紹介に聞き入る児童



簡易な模型で三角形と四角形との違いを体験



けた橋とトラス橋の載荷実験を体験する児童(1)



けた橋とトラス橋の載荷実験を体験する児童(2)



橋の模型づくりの説明を静かに聞き入る児童



模型づくりに取り組む児童と支援者の手解き



一生懸命に模型づくりに取り組む児童



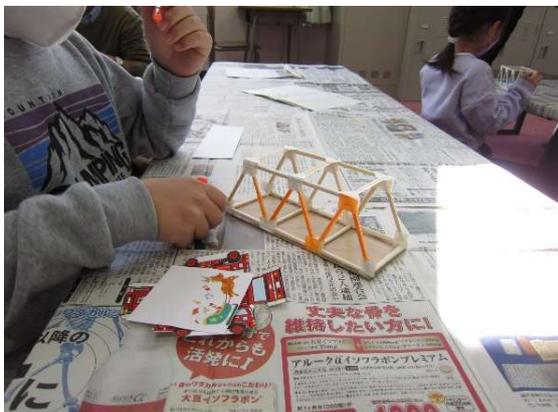
手解きを受けながら模型づくりに取り組む児童



トラス橋の模型づくりに頑張る児童



一生懸命に模型づくりに取り組む児童



完成したトラス橋には思い思いにカラフルに



- ・参加した児童が一生懸命に作った、割りばしを使ったトラス橋の模型が見事に出来上がりました(上)。
- ・完成した模型(児童)には「サンタとトナカイ、救急車が消防車のイラスト模型」がプレゼントされました(上左)。
- ・活動の最後には、一生懸命に頑張った児童からメリークリスマスのイラストを頂きました(上右)。